

## 平成 30 年度事業報告

### I. 事業の状況

#### 1. 奨学事業

##### (1) 奨学生の選考及び決定

平成 30 年 4 月 23 日開催の選考委員会において、推薦を依頼した指定 25 大学からの奨学生候補者について審査の結果、下表のとおり、一般奨学生 21 名（学部 7 名、大学院 14 名）、特別研究奨学生 8 名の計 29 名を新規に採択し、理事長はこれらを第 17 期小林奨学生として決定し、それぞれの大学に通知した。

これにより、平成 30 年度（第 17 期）の奨学生は、新規採択奨学生 29 名に継続の奨学生 41 名を合わせ、計 70 名となった。

内訳：

種 別		新規採択者	前年度からの継続者	計
一 般 奨 学 生	学 部	7	11	18
	大学院	14	23	37
特別研究奨学生	学 部			0
	大学院	8	7	15
計		29	41	70

##### (2) 奨学金の支給

###### ア. 奨学金贈呈式

平成 30 年 6 月 1 日に新規奨学生への贈呈式を行った。

###### イ. 奨学金の支給

奨学生に対し、一般奨学金（学部生月額 15 万円、大学院生月額 18 万円）、特別研究奨励金（月額 20 万円）をそれぞれ 4 月から 1 年間支給した。

##### (3) 学業に関する報告及び生活状況報告

平成 31 年 1 月、奨学生の勉学の状況・成果の報告、生活状況報告を求めた。

##### (4) 2019 年度奨学事業関係

平成 31 年 1 月 31 日付けで、2019 年度奨学生の候補者の推薦を 25 大学の長あて依頼した（推薦期限は、3 月 5 日）。

## 2. 交流活動事業等

### (1) 奨学生交流会

奨学生交流会を、財団役員、評議員、選考委員及び評議員選定委員の出席を得て次のとおり開催した。

第1回 平成30年6月1日 第17期贈呈式・交流会

第2回 平成30年9月13日～14日（1泊2日の広島研修旅行）

第3回 平成31年3月1日 第17期終了式・交流会

### (2) 「翼」の発行

奨学生相互間、奨学生と財団間の交流に資するための交流誌「翼」第17号を平成31年3月29日に刊行した。

## 3. 研究助成事業

(1) 公募期間：平成30年9月13日～10月26日

(2) 平成30年12月11日開催の選考委員会において下記37件を採択し、理事長は、これらを研究助成受給者として決定し、各研究代表者に通知した。

No	氏名	所属機関及び職名	専門分野	研究テーマ
1	三田村 卓	北海道大学病院 婦人科 助教	産婦人科	卵巣がん、血管新生阻害療法、薬剤耐性
2	氏家 英之	北海道大学病院 皮膚科 講師	皮膚科学、 皮膚免疫学	DPP-4 阻害薬誘発性自己免疫性水疱症の病態解明
3	角家 健	北海道大学医学研究院 特任講師	整形外科	炎症反応制御による運動器疾患予防方法の開発
4	宮崎 忠昭	北海道大学 遺伝子病制御研究所 特任教授	分子生物学、 免疫学、 微生物学	がん・アレルギー・成人病の治療・予防効果を示す乳酸菌の探索と臨床応用
5	長内 俊也	北海道大学医学研究院 助教	脳科学	外傷性脳損傷後のアポトーシスおよびフェロトーシスに対するDeferoxamine (DFO) の効果とその機序の解明のための研究
6	木村 賢一	岩手大学 農学部 教授	ケミカルバイオロジー	モンゴルの牧草(薬草)中の疾病の予防や治療に有効な物質の遺伝子変酵母株を利用した探索研究

7	長谷川和哉	盛岡大学 助教	内分泌代謝学、 運動生理学	サルコペニアに有効な生薬 および漢方薬の探索
8	本間 真人	筑波大学附属病院 教授	薬学	甘草含有漢方薬による偽アルドステロン症の発症要因に関する研究
9	石田 恵美	群馬大学 医学部附属病院 助教	内分泌糖尿病 内科	食事中の主要栄養素バランスと脂質代謝からアプローチするβ細胞脱分化機構の解明
10	川島 博人	千葉大学大学院 薬学研究院 教授	免疫学、 生化学	免疫、アレルギー疾患の治療に関する研究
11	山崎 真巳	千葉大学大学院 薬学研究院 准教授	生薬学、植物 ゲノム科学	薬用植物のゲノム情報に基づく化学的多様性の分子基盤解明と利用
12	伊藤 寛晃	東京大学大学院 薬学系研究科 助教	有機化学、生物有機化学、ケミカル バイオロジー	ペプチド系天然物グラミシジンAの生物活性発現機構に関する研究
13	瀧本 英樹	東京大学 医学部附属病院 循環器内科 講師	循環器内科学	遺伝性(BMP2 変異)肺動脈性肺高血圧症におけるトラゾドンの作用機序の解明
14	角田 茂	東京大学 農学生命科学研究科 准教授	獣医学(実験動物学、疾患モデル動物学)	天然物の生理活性に関する研究
15	鈴木 匡	東京大学 新領域創成科学研究科 准教授	植物病理学	ウイルスを利用したRNA干渉法による低アレルゲンラッカセイの作製と遺伝子発現解析による品質評価
16	中村 真浩	順天堂大学 医学部耳鼻咽喉科学 講座 助手	耳鼻咽喉科学、 アレルギー学	抑制型受容体を標的としたアレルギー性鼻炎の予防・治療法開発
17	久保田高明	昭和薬科大学 教授	天然物化学	海洋天然物をシーズとする新規マラリア治療薬リード化合物の開発

18	寺尾 豊	新潟大学 歯学部 教授	細菌学	高齢者肺炎ならびに歯周炎を制御する抗炎症性のコム精製ペプチドならびに生薬成分ヒノキ抽出物の解析
19	南野 徹	新潟大学大学院 医歯学総合研究科 循環器内科 教授	循環器内科学、 加齢医学	食品成分の細胞老化除去効果を利用した抗老化治療法の開発
20	アワレス スレス	富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授	天然物化学	アジア伝統薬用植物から膀胱がん細胞の栄養飢餓耐性を解除する天然抗がん化合物の探索
21	中川 崇	富山大学大学院 医学薬学研究部 准教授	栄養・代謝学	新規 NAD 前駆体によるサルコペニア予防・治療法の開発
22	下里 剛士	信州大学 農学部 准教授	食品免疫学	経口用オリゴ DNA 微粒子を用いたアレルギー制御機構の解明
23	刀坂 泰史	静岡県立大学 薬学部 講師	医療薬学	心不全に対するインドネシア伝統薬 Jamu の有効成分の同定と薬理学的作用機序の解析
24	加藤 昌志	名古屋大学大学院 医学系研究科 教授	環境労働衛生学	鼻アレルギーに対する新療法の開発
25	北島 健	名古屋大学 生物機能開発利用 研究センター 教授	応用生命科学	先天性糖鎖修飾不全症の創薬医療のためのモデルメダカの樹立と統合的病態解明法の確立
26	鈴木 元彦	名古屋市立大学 大学院医学系研究科 教授	耳鼻咽喉科	アレルギー性鼻炎に対する siRNA を用いた新規予防薬・新規治療薬の開発
27	田中 守	名古屋市立大学 大学院医学系研究科 助教	消化器内科	癌細胞超選択的光線力学療法における新規糖連結光感受性薬の開発
28	西 美幸	京都大学 横断教育プログラム推進 センター 特定准教授	生化学、 生理学	小胞体膜タンパク質 MG23 及び Calumin (カルミン) の生理・病理機能の解明

29	山田 義人	京都大学 医学部附属病院 呼吸器外科 助教	肺移植、 呼吸器外科	CD26/DPP-4 阻害剤による 肺移植後の慢性移植肺機能 不全の抑制効果の研究
30	白壁 恭子	立命館大学 生命科学部 教授	生命科学	炎症時のシェディング活性化 における膜リン脂質の役割
31	荒井 雅吉	大阪大学 大学院薬学研究科 特任教授（常勤）	天然物創薬学	インドネシア海洋薬用資源か らの医薬シーズ探索とその 標的分子解析
32	馬場 孝輔	大阪大学 大学院医学系研究科 特任助教	神経内科学、 神経科学	牛車腎気丸(GJG)の抗炎症効 果と抗サルコペニア効果による 中枢神経疾患への展開
33	飯笹 久	島根大学 医学部 准教授	微生物学	上咽頭癌を引き起こす高発 癌性 EB ウイルス株の同定と 治療薬の開発
34	金 惠淑	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 准教授	薬学（医薬品 開発学）	天然物あるいはその抽出物 の生理活性に関する研究
35	常山 幸一	徳島大学 医学部 教授	病理学	新規動物モデルを用いた成人型 食物アレルギーに対するユナニ 生薬の病態抑制効果の検証
36	井田 隆徳	宮崎大学 准教授	生理・生化学	漢方由来新規生理活性物質 の探索
37	加治屋勝子	鹿児島大学 農学部 講師	食品栄養化 学、生理学	循環器疾患を予防するため強く しなやかに伸び縮みする血管 を維持する仕組みの解明

## Ⅱ. 処務の概要

### 1. 会議等に関する事項

#### (1) 理事会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 30 年 6 月 1 日	1. 平成 29 年度事業報告及び収支決算について	全会一致で承認・可決
	2. 職務執行状況の報告について（報告）	
平成 30 年 6 月 20 日 （決議の省略）	1. 常務理事の選定について	全会一致で承認・可決
平成 30 年 10 月 31 日 （決議の省略）	1. 定款の一部変更について	全会一致で承認・可決
	2. 評議員会における決議の省略について	全会一致で承認・可決
平成 31 年 1 月 4 日 （決議の省略）	1. 第 7 回（平成 30 年度）研究助成の決定について	全会一致で承認・可決
平成 31 年 1 月 24 日 （決議の省略）	1. 平成 30 年度臨時評議員会の開催及び招集について	全会一致で承認・可決
平成 31 年 3 月 1 日	1. 平成 31 年度（2019 年度）事業計画及び収支予算について	全会一致で承認・可決
	2. 株主権の議決権行使について	全会一致で承認・可決
	3. 平成 31 年度（2019 年度）定時評議員会の開催について	全会一致で承認・可決
	4. 職務執行状況の報告について（報告）	
	5. 顕彰事業の創設及び財団の名称等定款の変更について（報告）	

#### (2) 評議員会

平成 30 年 5 月 22 日 （決議の省略）	1. 理事の追加選任について	全会一致で承認・可決
	2. 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程の改正について	全会一致で承認・可決
平成 30 年 6 月 20 日 （決議の省略）	1. 平成 29 年度事業報告について（報告）	
	2. 平成 29 年度決算の承認について	全会一致で承認・可決
平成 30 年 11 月 8 日 （決議の省略）	1. 定款の一部変更について	全会一致で承認・可決
平成 31 年 3 月 1 日	1. 平成 31 年度（2019 年度）事業計画及び収支予算について	全会一致で承認・可決
	2. 株主権の議決権行使について（報告）	
	3. 平成 31 年度（2019 年度）定時評議員会の開催について（報告）	
	4. 職務執行状況の報告について（報告）	
	5. 顕彰事業の創設及び財団の名称等定款の変更について（報告）	

(3) 選考委員会

開催年月日	議 事 事 項	会議の結果
平成 30 年 4 月 23 日	平成 30 年度奨学生の選考 (申請者数：一般奨学生 33 名、特別研究 奨学生 10 名)	書類審査により、一般 奨学生 21 名、特別研 究奨学生 8 名の計 29 名を新規に選考
平成 30 年 12 月 11 日	平成 30 年度研究助成の選考 (申請件数 65 件)	書類審査により、新規 に 37 件を選考